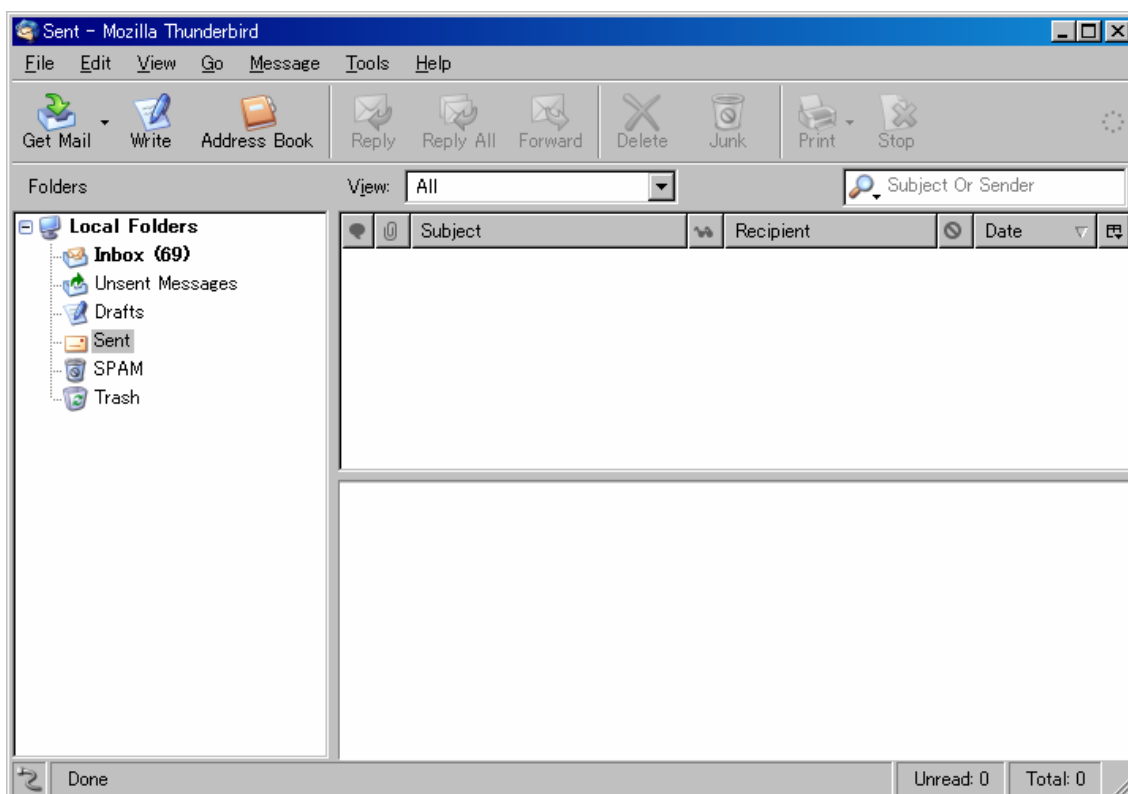


Thunderbird での設定方法

Step.1 : spam メールを入れるための箱を作ります。

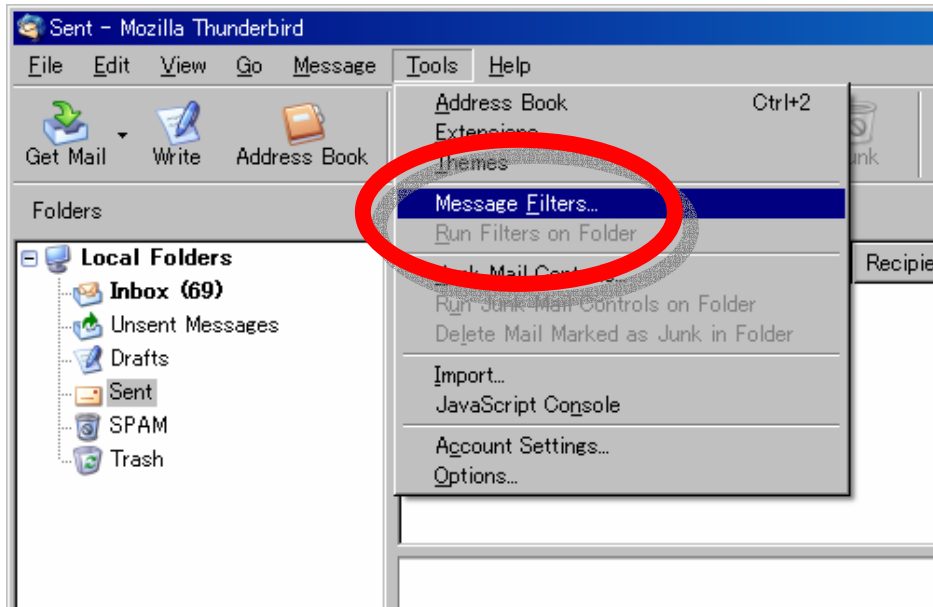
既に SPAM フォルダーがあるのでこれを利用します。

無い場合には作成してください

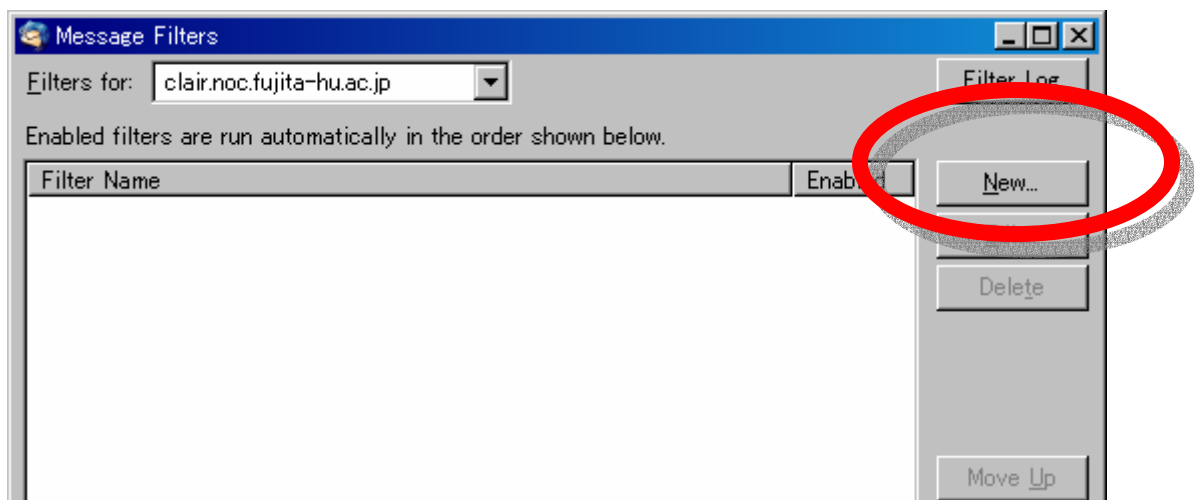


Step.2 : フィルターの設定をします。

「Tools」から「Message Filters」を選択します。

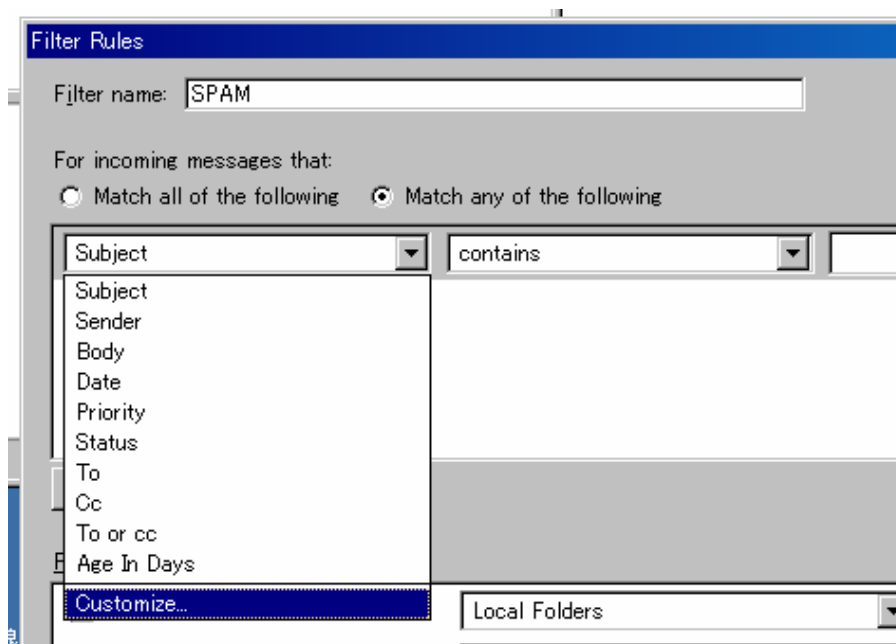


新規ルールを設定します (New ボタンを押す)。

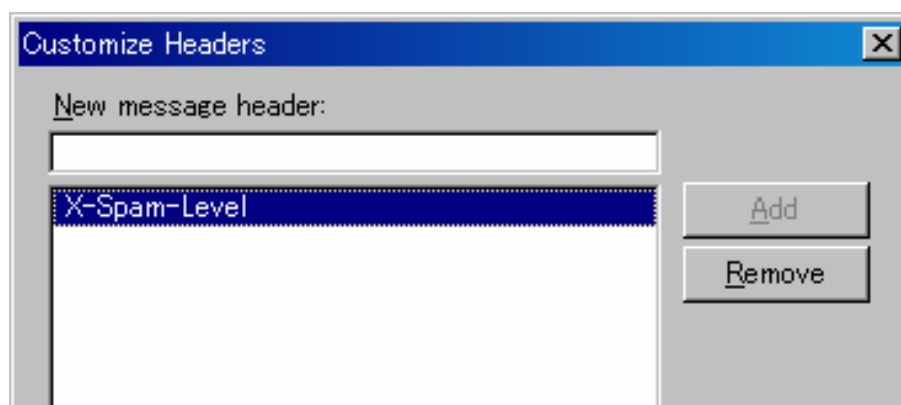


File Name を SPAM にする

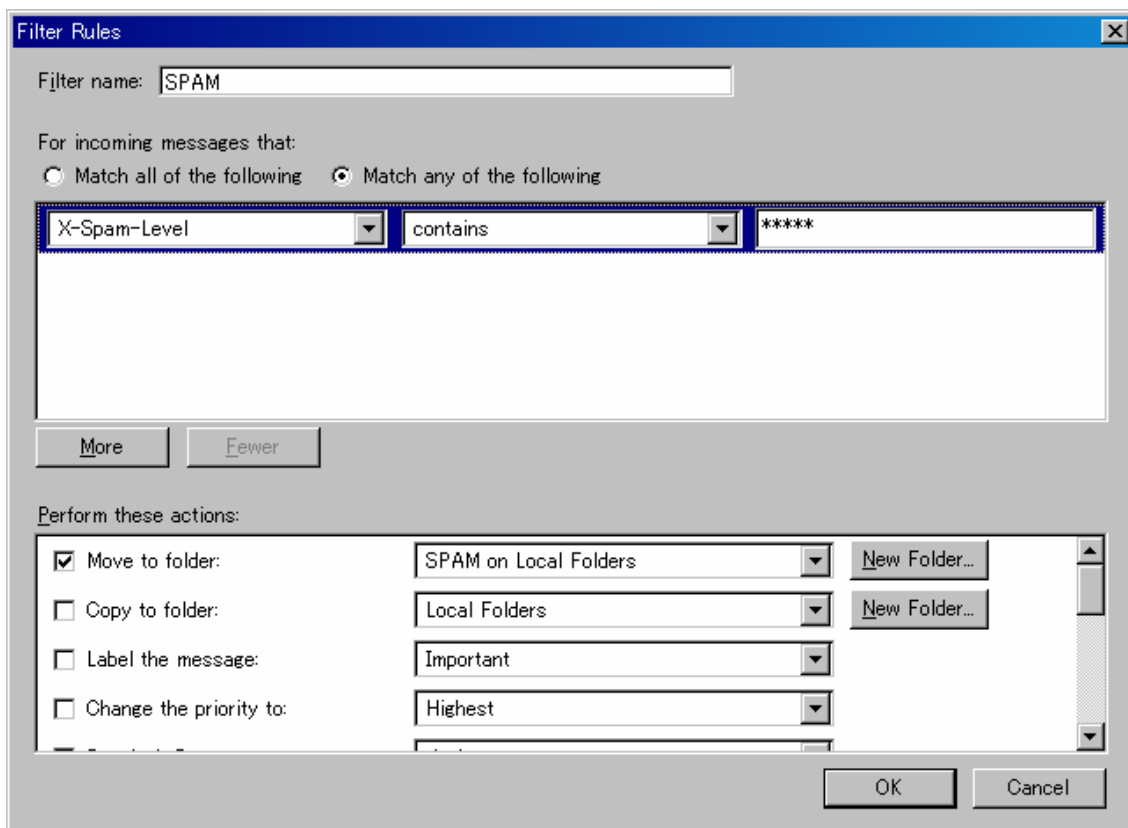
For incoming message that:の下の大枠の中で一番左を選択すると、一覧が出て一番下に Customize が選択できますのでこれを選択します。



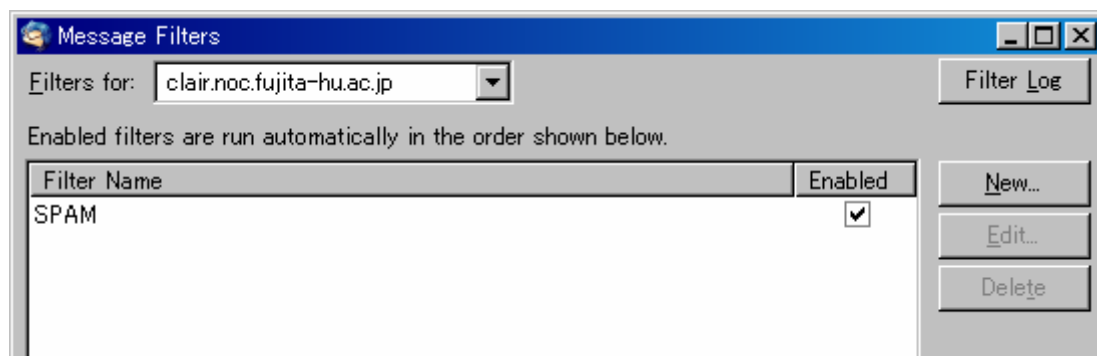
新しく開いた小さなウィンドウの上段に X-Spam-Level を入力し、Add ボタンを押すと下段に移動します。



横に 3 列ある一番右には *マークを 5 つ入力し、
下段の move to folder の前にチェックを付け、
さらにその左側のリストボックス（下向きの三角を押すとメニューがでるもの）から、
Local Folder SPAM を選択します。

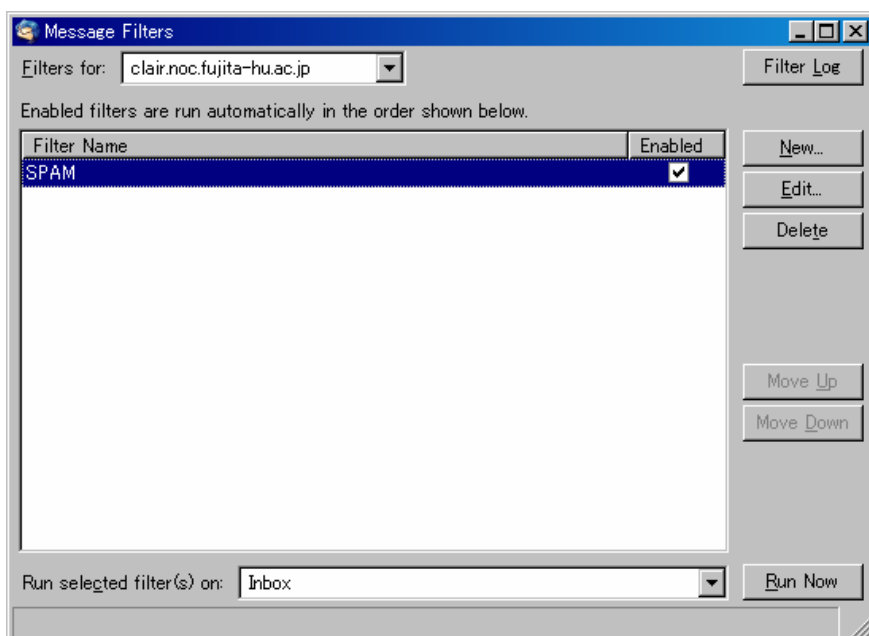
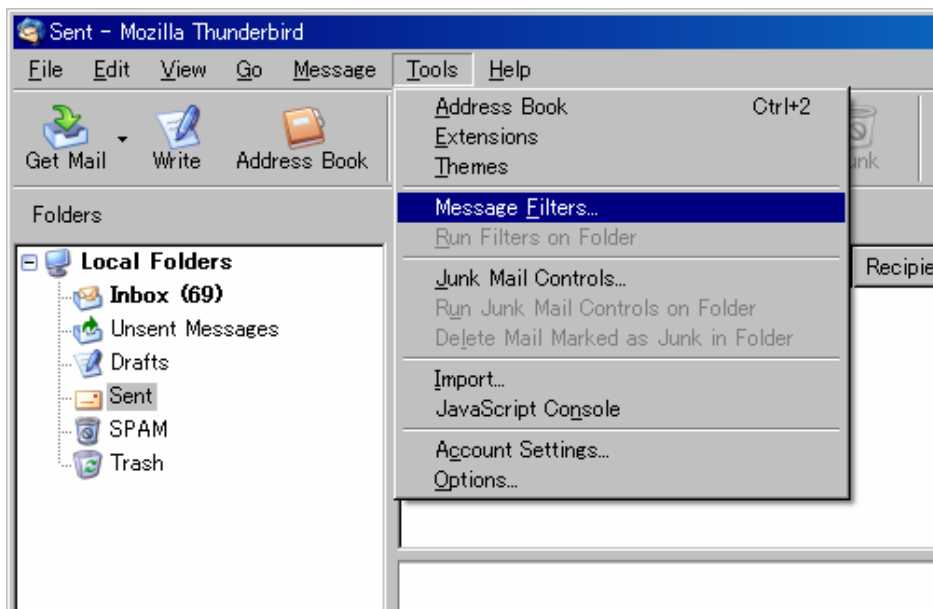


最終的に下図のように、SPAM が登録されれば OK



Step.3 : メールを振り分ける

一度メールを受け取ってから、
「Tools」から「Message Filters」を選択します。



Filter Name で SPAM が選択され、ハイライトになっている状態で、右下の Run Now ボタンを押すとメール振り分けが行われます。

Step.4 : 今後

将来的には、spam メールと判断した際、題名欄に[*]を入れることを検討しています。
その場合には以下の設定でメールを自動的に移動させることもできます。

